Canon

EOS 30D DIGITAL

Pocket Guide

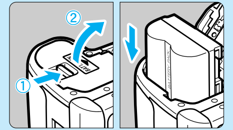
ポケットガイド

このガイドは、デジタル機能の設定、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS 30D 使用説明書をお読みください。

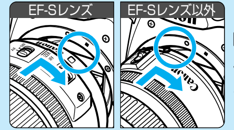
J
日本語版

CT1-5211-000　　PRINTED IN JAPAN

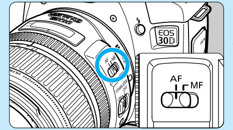
すぐ撮影するには

1 

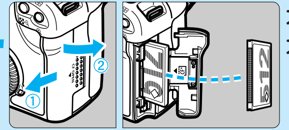
バッテリーを入れる

2 

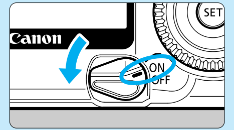
レンズを取り付ける
EF-Sレンズは白い指標、EF-Sレンズ以外は赤い指標に合わせて取り付けます。

3 

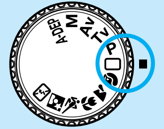
レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

4 

カバーを開け、CFカードを入れる

5 

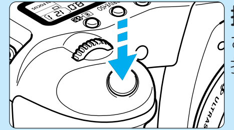
電源スイッチを〈ON〉にする

6 

モードダイヤルを〈□〉(全自動)にする
撮影に必要な設定がすべて自動設定されます。

7 

ピントを合わせる
写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8 

撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9 

画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

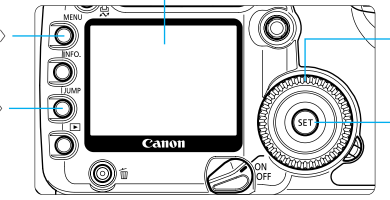
- タイトル右の 応用 マークは、応用撮影ゾーン(**P**、**Tv**、**Av**、**M**、**A-DEP**)限定の機能です。
- **撮影可能枚数の目安**

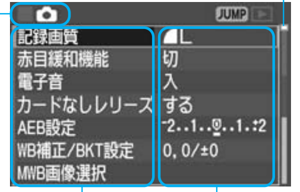
温度	ストロボ撮影なし	50%ストロボ撮影
常温(+20℃)	約1100枚	約750枚

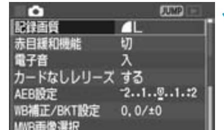
デジタル機能設定

メニュー機能の設定方法

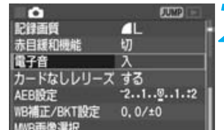
メニュー機能の基本操作は、液晶モニターを見ながら、カメラ背面の〈MENU〉ボタン、〈◎〉、〈SET〉で行います。



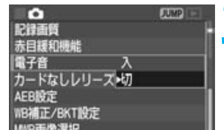




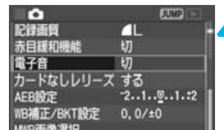
1 メニューを表示する
- 〈MENU〉ボタンを押すと表示されます。もう一度押すと表示が消えます。



2 メニュー項目を選ぶ
- 〈◎〉を回して項目を選び、〈SET〉を押します。
- 〈JUMP〉ボタンを押すと、各系統の先頭項目に移動します。



3 メニュー内容を選ぶ
- 〈◎〉を回して内容を選びます。



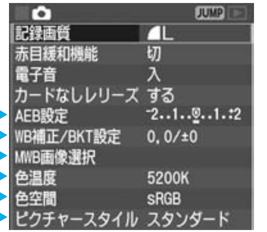
4 内容を設定する
- 〈SET〉を押すと設定されます。

5 設定を終了する
- 〈MENU〉ボタンを押すと表示が消え、設定が終了します。

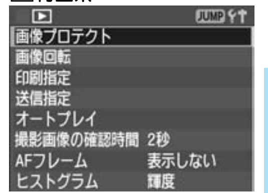
メニュー機能一覧

※下の画面は、応用撮影ゾーンで表示される項目です。▶の項目は簡単撮影ゾーンでは表示されません。

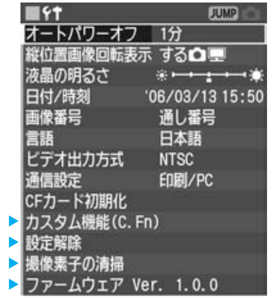
撮影系



再生系



セットアップ系



カメラ設定初期化 応用

- [セットアップ **設定解除**]から[**カメラ設定初期化**]を選びます。
- [OK]を選びます。(表の状態になります。)

撮影機能関係

AFモード	ワンショットAF
AFフレームの選択	自動選択
測光モード	評価測光
ドライブモード	1枚撮影

記録画像関係

記録画質	◢L
ISO感度	100
ピクチャースタイル	スタンダード
色空間	sRGB
ホワイトバランス	AWB

記録画質



- [撮影 **記録画質**]を選びます。
- 〈◎〉を回して画質を選びます。

記録画質	画素数(約)	1枚のサイズ(約)	撮影可能枚数	連続撮影可能枚数		印刷の目安
				高速連続	低速連続	
◢L	820万	3.6MB	133	30	37	A3以上
▟L		1.8MB	267	55	100	
◢M	430万	2.2MB	225	50	60	A5〜A4
▟M		1.1MB	442	100	165	
◢S	200万	1.2MB	392	105	240	A5以下
▟S		0.6MB	761	220	850*	
RAW	820万	8.7MB	55	11	11	A3以上
RAW+◢L	—		39	9	9	—
RAW+▟L			45			
RAW+◢M			44			
RAW+▟M			49			
RAW+◢S			48			
RAW+▟S			51			

- ・撮影可能枚数は、512MBのCFカード使用時の枚数
- ・連続撮影可能枚数は、撮影条件によって変わります(EOS 30D使用説明書52ページ参照)
- * CFカードの空き容量がなくなるまで連続撮影できます

簡単撮影ゾーンでは、RAW、RAW+JPEGは選択できません。

ピクチャースタイル 応用

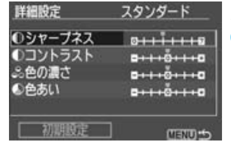


スタイルを選択する
- [撮影 **ピクチャースタイル**]を選びます。



- 〈◎〉を回してスタイルを選びます。

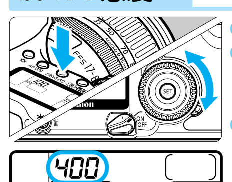
スタイル	画像特性・内容
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
ニュートラル	自然な色あいで、メリハリが少なく控えめ
忠実設定	5200K程度の環境光下で撮影したときに、被写体とほぼ同じ色あい
モノクロ	白黒画像
ユーザー設定1〜3	基本となるスタイルを選び、調整して登録したスタイルを使用



スタイルを調整する
- スタイル選択画面で〈JUMP〉ボタンを押すと、シャープネスなどの調整を行うことができます。

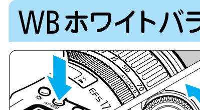
デジタル機能設定

ISO ISO感度 応用



- 〈DRIVE•ISO〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して ISO 感度を設定します。
  (ISO100 ～ 1600、1/3 段ステップ)
- C.Fn-08[**ISO感度拡張**]を[**1:する**]に設定すると、「**H**」(ISO3200相当)も選択できます。

WB ホワイトバランス 応用

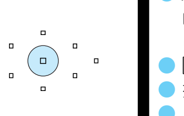


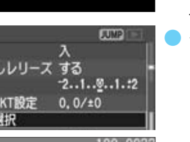
- 〈AF•WB〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して選びます。



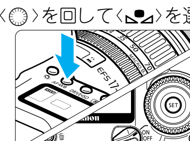
表示	モード	色温度(約・K)
AWB	オート	3000～7000
☀	太陽光	5200
日陰アイコン	日陰	7000
くもりアイコン	くもり、薄暮、夕やけ空	6000
電球アイコン	白熱電球	3200
蛍光灯アイコン	白色蛍光灯	4000
ϟ	ストロボ使用	6000
マニュアルアイコン	マニュアル	2000～10000
K	色温度	2800～10000

マニュアルホワイトバランス 応用





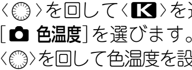
- スポット測光範囲の領域全体に、白い無地の被写体がくるようにして、適正露出で撮影します。
- [📷 **MWB画像選択**]を選びます。
- 撮影した白い画像を選びます。
- (メニューを終了し)〈**AF•WB**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈マニュアルアイコン〉を選びます。



K 色温度指定 応用



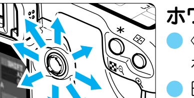
- 〈**AF•WB**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈K〉を選びます。
- [📷 **色温度**]を選びます。
- 〈◎〉を回して色温度を設定します。
- 設定できる範囲は、2800～10000K(100Kステップ)です。



WB+/- ホワイトバランス補正／ブラケティング 応用



- [📷 **WB補正/BKT設定**]を選びます。



B/A方向の1段は色温度変換フィルターの5ミレッドに相当します。

ホワイトバランス補正

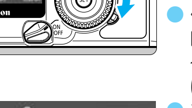
- 〈✣〉を操作して、画面上の「▪」を移動します。
- Bはブルー、Aはアンバー、Mはマゼンタ、Gはグリーンの意味です。補正幅は各色9段です。移動方向寄りの色に補正されます。
- 画面右上の「**SHIFT**」に補正方向と、補正量が表示されます。



ホワイトバランスブラケティング

- 〈◎〉を回して、ブラケティング方向とレベルを設定します。
- 〈◎〉を右に回すとB/A方向、左に回すとM/G方向のブラケティングになります。(B/AとM/G方向は同時に設定できません)
- ブラケティングレベルは、両方向ともに1段ステップ±3段です。
- 画面右の「**BKT**」にブラケティング方向と、レベルが表示されます。

設定例



WB補正：A2, G1
WB-BKT：BA ±3段

記録画質がRAW、RAW+JPEGのときは、ホワイトバランスブラケティング撮影はできません。

撮影操作

簡単撮影ゾーン



- 全自動
- ポートレート
- 風景
- クローズアップ
- スポーツ
- 夜景ポートレート
- ストロボ発光禁止

撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

- 撮影目的に応じた撮影モードを選びます。
- 被写体にAFフレームを合わせます。
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。
- 表示を確認します。
- 構図を決め、シャッターボタンを全押しして撮影します。

応用撮影ゾーン

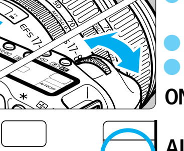
※応用撮影ゾーンでは電源スイッチを〈⌒〉にしてください。



シャッター速度や絞り数値を選択したり、露出を自分の好みに変えるなど、カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。

撮影モード	〈メイン電子ダイヤル〉ダイヤル	〈◎〉ダイヤル
P(プログラム)	プログラムシフト	露出補正
Tv(シャッター優先)	シャッター速度設定	露出補正
Av(絞り優先)	絞り数値設定	露出補正
M(マニュアル露出)	シャッター速度設定	絞り数値設定
A-DEP(自動深度優先)	—	露出補正

AF AFモード 応用



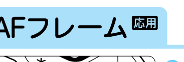
- レンズのフォーカスモードスイッチを〈**AF**〉にします。
- 〈**AF•WB**〉ボタンを押します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉を回して選びます。

ONE SHOT(ワンショットAF)
止まっている被写体を撮るとき

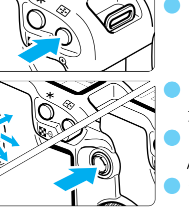
AI FOCUS(AIフォーカスAF)
AFモードを自動切り換え

AI SERVO(AIサーボAF)
動いている被写体を撮るとき

AFフレーム 応用

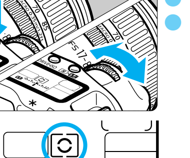


- 〈AFフレーム選択〉ボタンを押します。



- 〈✣〉を倒した方向のAFフレームが選択されます。
- 〈✣〉をまっすぐ押すと、中央のAFフレームが選択されます。
- 選択されているAFフレームと同じ方向に〈✣〉を操作すると、すべてのAFフレームが点灯して自動選択になります。
- 〈メイン電子ダイヤル〉または〈◎〉でも選択できます。

測光モード 応用



- 〈測光モード・調光補正〉ボタンを押します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉を回して選びます。

- 評価測光：標準測光方式
- 部分測光：
  中央部約9%の範囲を測光
- スポット測光：
  中央部約3.5%の範囲を測光
- 中央部重点平均測光：
  中央部に重点を置いて画面全体を平均的に測光

ドライブモード 応用

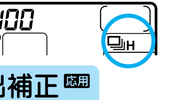


- 〈DRIVE•ISO〉ボタンを押します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉を回して選びます。

- 1枚撮影
- H 高速連続撮影(最高約5コマ/秒)
- 低速連続撮影(最高約3コマ/秒)
- セルフタイマー撮影(約10秒)

*〈セルフタイマー〉は簡単撮影ゾーンでも選択できます。

露出補正 応用



- モードダイヤルを〈**M**〉以外の応用撮影ゾーンにします。
- ピントを合わせ、表示を確認します。
- 〈◎〉を回して補正量を設定します。(1/3段ステップ±2段)

露出を自動的に変える／AEB 応用



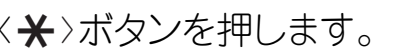
- [📷 **AEB設定**]を選びます。
- 〈◎〉を回してAEBレベルを設定します。(1/3段ステップ±2段)



✱ 露出を固定する／AEロック 応用



- ピントを合わせます。
- 〈✱〉ボタンを押します。
- 構図を決めて撮影します。



内蔵ストロボ撮影

簡単撮影ゾーン

暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します。(〈風景〉〈スポーツ〉〈ストロボ発光禁止〉を除く)

応用撮影ゾーン

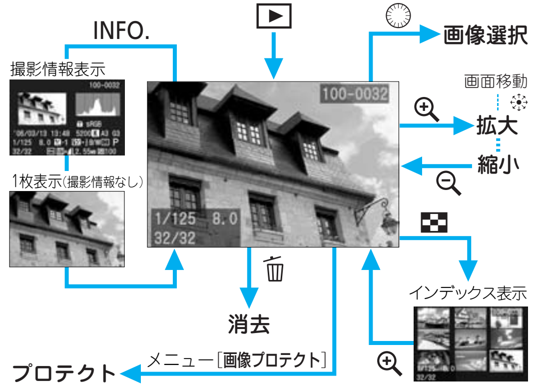
〈ϟ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。

内蔵ストロボの届く距離 [約]

ISO感度	広角：17mm	望遠：85mm
100	1～3.3m	1～2.3m
400	1～6.5m	1～4.6m
1600	1～13.0m	1～9.3m

(EF-S17-85mm F4-5.6 IS USM使用時)

再生操作



撮影情報表示

